

平成27年度 学 校 経 営 方 針

1 校訓 「明るく・強く・たくましく」

2 目指す児童生徒・学校・教職員像

◇めざす児童生徒像

- 明るい笑顔で、元気よくあいさつする児童生徒
- 自ら考え、何事にも挑戦する児童生徒
- 思いやりや感謝の心を持つ児童生徒

◇めざす学校像

- 児童生徒の意欲や自主性を引き出す学校
- 触れ合いのある明るく楽しい学校
- 物や環境を大切にし、安全で清潔な学校

◇めざす教職員像

- 常に子どもと共にあり、子どもの可能性を発見し、その伸長に努める教職員
- 使命感に燃え、広い視野で自己研鑽に励む教職員
- 児童生徒や保護者、地域の人々に信頼される教職員

3 教育方針

（１）教育目標

児童生徒一人一人に応じたきめ細かな教育を行い、可能な限り自らの持っている力を高めることで、自立や社会参加のための基本的な力を培い、主体的な取り組みができる。明るく、強く、たくましく生きることのできる人間の育成をめざす。

（２）経営目標

- ①個々の特性に応じた教育課程を編成し、各学部や各課程間の共通理解を深め一貫した教育に努める。
- ②家庭やこども医療福祉センターとの連携を深め、指導の充実に努める。
- ③児童生徒がのびのびと安全に活動できる施設設備の充実や、教育環境づくりの推進に努める。
- ④交流教育や地域社会との交流を推進し、好ましい人間関係を育て、社会性を深めるとともに、本校児童生徒に対する理解啓発を促進する。
- ⑤教職員の研修を推進し、教師としての資質と専門的な知識・技能を高め、指導力の向上を図る。
- ⑥積極的に情報発信に努め、開かれた学校を目指す。
- ⑦専門性を生かした教育相談などを通し、地域における障害のある児童生徒等の教育のセンター的機能を果たす。
- ⑧人権・平和教育の推進に努め、豊かな心と自ら学ぶ力を育てる。

4 本年度の努力目標

- (1) 児童生徒一人一人のニーズに応じた指導の充実および授業改善に努める。
- (2) 個別の指導計画の適切な目標設定と評価により、個々の児童生徒の指導の充実に努める。
- (3) 読書活動やあいさつ運動などを通して豊かな心を養うとともに、考える力、人と関わる力、思いや考えを伝える力を育てる教育に努める。
- (4) 小学部・中学部を見通した一貫したキャリア教育を推進し、個々の児童生徒のキャリア発達を支援する。
- (5) 「個別の教育支援計画」の積極的活用により、保護者、こども医療福祉センター及びその他の関係機関と連携を図る。
- (6) 校内の安全点検及び指導上の安全配慮を徹底し、児童生徒の事故の未然防止に努める。
- (7) こども医療福祉センターと連携して自立活動の充実に努める。
- (8) 肢体不自由教育及び病弱教育の研修を計画的に行い、指導の充実に努める。
- (9) 定期的な学校ホームページの更新や学校評価等の公開により、開かれた学校づくりに努める。
- (10) ICTの活用による授業改善を図るとともに、機器操作や情報活用能力及び情報モラルの育成に努める。
- (11) 教職員が心身ともに健康で、児童生徒と向き合う教育環境づくりを推進する。
- (12) 長崎県肢体不自由教育研究協議会事務局校として円滑な会の運営を図る。